

産業建設 常任委員会

●審査した議案のうち主なものを掲載しています。

議案 第84号	霧島市手数料条例の一部改正について	全会一致
議案 第97、98号	丸岡会館・働く女性の家の使用料改定等	全会一致
議案 第100～107号	霧島緑の村など、8施設の使用料改定等	全会一致
議案 第109～111号	都市公園施設など、3施設の使用料改定等	全会一致
議案 第114、115号	農産物加工施設・森林公園の使用料改定等	全会一致
議案 第120～122号	指定管理者の指定について（観光案内所・丸岡公園内の6施設・霧島緑の村）	全会一致
議案 第123号	字の区域の変更について	全会一致
議案 第124号	霧島市公共下水道国分単人クリーンセンターの建設工事委託に関する基本協定の締結について	全会一致
議案 第125号	再構築（長寿命化）建設工事委託に関する協定その3の締結について	全会一致

議案84号、霧島市手数料条例の一部改正

農業経営基盤強化促進法による登記の嘱託手数料について、売買に伴う所有権移転の登記手数料を1件につき、4000円を5000円に改めようとするものであるとの説明。

問 1件につき10000円の引上げに至った大きな要因は何か。
答 1件当たりの処理時間を1時間40分程度とし、人件費で積算した。

問 所有権移転登記は、年間何件あるのか。
答 昨年度が11件の12筆、本年度は現在までに9件の21筆である。

議案102号、霧島緑の村の設置及び管理に関する条例の一部改正など、8施設の使用料改定等

緑の村の基本使用料を1時間につき、会議室を2000円に、ホールを2000円に、テニスコートを2500円に、屋外緑地広場を3000円に、新設

する温泉施設は、バンガロー利用者は、これまでどおり無料であるが、他の施設利用者は、1回当たり310円、小学生以下160円（未就学児は無料）とするもの。そのほか、類似する他の公共施設の料金との調整、受益者負担の適正化のため、額の見直しを行ったとの説明。

問 緑の村の温泉施設は、これまで使用料は設定されていなかったが、設定した理由は、何か。
答 これまではバンガロー宿泊者のみ温泉施設利用を認めていたが、今年度、温泉棟を新設するので、宿泊者以外の施設利用者も入浴できるように拡大するものである。

問 施設利用者だけでなく誰でも入浴できるようにする考えはないか。
答 県の公衆浴場法施行条例により、番台設置など、一般開放のための様々な基準を満たしていないので、できない。

問 国分運動公園多目的広場の専用使用は、1時間600円だが、まきのらは運動公園は1時間1200円である。この違いは何か。
答 今回は、施設の使用料のみであり、そのままである。

問 霧島高原国民休養地のテニスコート使用料が、値下げになっているが、利用が少ないからか。
答 類似施設と調整を図って下げた。平成27年度の使用料は、17万円程度で、利用者は413人だった。

議案110号、霧島市都市公園条例の一部改正など、3施設の使用料改定等

城山公園研修センターの会議室使用料は、1時間1300円から1500円に改定。丸岡公園のグラウンドゴルフ用具の使用料を新設し、市内の方は8ホール一式510円、16ホール一式1030円とする。そのほか、類似する他の公共施設の料金と市民福祉のバランス等を総合的に勘案し、改定額の設定を行った。また、施設備品の老朽化等に伴い神話の里公園では、一部の使用器具を廃止したとの説明。

問 神話の里のガラススキーは、廃止ではなく生かす方向での議論はなかったのか。
答 グラススキーは、平成23年5月で終了している。備品の老朽化と利用者のけがが非常に多く、補償の問題が大きかった。現在、ポツカールという遊具が、子どもたちに利用されており、売上も大きい。

問 霧島市名譽市民「小里貞利」氏の逝去に伴い、霧島市名譽市民条例第3条第2号に基づき行う市葬に要する経費を計上した。補正予算規模は、歳入歳出総額885万8千円を追加計上し、補正後の歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ614億2453万2千円とした。

問 障害児通所給付事業の扶助費の5000万円の増額の内容は何か。
答 トラックの荷台部に6クラス用のコンテナ5台の特注品を積載できる艀装を予定している。3t車で学校への出入車両であり、安全性の確保と減価償却期間を考慮しリース契約が適切と判断した。

のため、専門的な知識を有する技術者の確保が必要となることから、それらすべてを満たす日本下水道事業団と随意契約しようとするものであるとの説明。

問 工事では、地元の業者と連携することはできないか。
答 地元業者を下請けなどで使ってもらうようにお願いしている。

問 現在、一日当たり最大どの程度の処理をしているのか。
答 平成27年度の統計では、一日の最大で1万2700㎡である。

問 今回の施設建設で、広瀬地区での話し合いはできているのか。
答 地域にはまだ説明はしていない。日本下水道事業団と協定締結後、工事業者が決定し次第、農業関係者や地域の方々に説明したい。

問 評点が、ぎりぎりとの報告もあるが、経験が乏しいのではないか。
答 他市等での実績が少ないため低い評点となったと思う。適切な管理運営をしてもらうためにも関係部署とも連携を密にしていきたい。

議案124号、霧島市公共下水道国分単人クリーンセンターの建設工事委託に関する基本協定の締結について

平成28年度から4か年で、汚水処理施設の増設工事を実施するもので、現在の2系列から1系列増設するものである。そ

平成28年度(第4号) 一般会計補正予算 第4号 13億6466万6千円を追加 総額614億1567万4千円

今回の補正予算は、台風16号関連の災害復旧費、国・県の事業採択による各種事業費、年度末までの事業執行に不足が見込まれる経費を計上したとの総括説明を受け、所管部署への質疑を行った。

問 給食配達車の荷台の艀装の内容、配達車の積載量、リース契約の内容を示せ。
答 トラックの荷台部に6クラス用のコンテナ5台の特注品を積載できる艀装を予定している。3t車で学校への出入車両であり、安全性の確保と減価償却期間を考慮しリース契約が適切と判断した。

問 障害児通所給付事業の扶助費の5000万円の増額の内容は何か。
答 トラックの荷台部に6クラス用のコンテナ5台の特注品を積載できる艀装を予定している。3t車で学校への出入車両であり、安全性の確保と減価償却期間を考慮しリース契約が適切と判断した。

問 農林水産部関係の災害復旧費は5億6800

今回の一般会計補正予算の主な事業

- 幼稚園就園奨励事業（国・市合算） 2,204千円
- 活動火山周辺地域防災営農対策事業 12,551千円
- 経営体育成支援事業（TPP対策） 55,950千円
- 災害復旧費（耕地課 補助分） 219,000千円
- （耕地課 単独分） 145,000千円
- （林務水産課 補助分） 165,000千円
- （林務水産課 単独分） 39,000千円
- （土木課 補助分） 225,000千円
- （土木課 単独分） 77,700千円
- （建設施設管理課 補助分） 72,000千円
- （建設施設管理課 単独分） 72,500千円